

日本学術会議
第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会（第26期・第7回）議事録

日 時： 2026年4月28日（火）13:00～14:05

形 式： オンライン

出席者： ◎樋田京子，○竹山春子，東原和成，熊谷日登美，石塚真由美，
近藤科江，竹中麻子，原田慶恵，坂内博子，室田佳恵子，來田享子

欠席者： 熊谷晋一郎，久保庭雅恵，名越澄子

【報告事項】

1) 総会について

4月9日・10日の総会資料6「法人化に関する対応状況と今後の予定」に基づき、樋田委員長から、法人化に関する現在の検討状況について説明があった。

2) 学協会アンケートについて

約1,400の団体に依頼し、570団体から回答いただいた。

竹山副委員長・坂内委員を中心とした解析チームを作り解析する。

3) 2025年公開シンポジウム動画公開について

2025年10月4日（土）に開催した公開シンポジウム「科学におけるダイバーシティを考える～自分らしい進路・キャリアパス選択のために～」の動画を日本学術会議ウェブサイトにて9月30日まで公開している。

【協議事項】

1) 2025年度シンポジウムの記録発出について

講演者のスライド、参加者アンケートを入れて記録を作成することにした。

2) 学協会アンケート結果の発出について

学協会アンケートの解析結果及び説明文を分科会委員で確認した上で、記録として発出することにした。

3) 2026年度の公開シンポジウムオーガナイザーについて

形式はオンライン、9月の土曜日を候補とする。

テーマは「生成AIにおけるジェンダーバイアス」（中高生のジェンダー・ダイバーシティに関心が高くない層にも届く工夫が必要）

坂内委員、來田委員を中心に素案を作成

5月中に演者構成を決定して、6月の幹事会にシンポジウム案を提出することを目標とする。